

第1243号

株式会社 茨城木材相互市場

2023

那珂川

7

育てませんか あなたと私の Wood コミュニケーション

日刊木材新聞 2023年6月22日号より

6・13記念市「木材まつり」

■材積増やし売り上げ前年並み

■72人参加で売上高1億3,000万円

茨城木材相互市場(茨城県水戸市、大谷知行社長)は13日、木材まつりを開催した。茨城県産材推進協議会の協賛で72人が参加した。同社上半期最大の記念市ということもあり、大口顧客を中心に立ち合いでの引き合いも目立っていた。昨年より製品単価が下がっているなかでも販売材積を増やして、前年並みの1億3000万円を売り上げた。

同社の商圏では5月の荷動きが鈍化し、苦しい展開を強いられた。製品販価も前年同期比で約2万円下落しており、今回市に合わせた前売りキャンペーンも含めて販売材積を増やして対応した。6月に入り荷動きは多少回復傾向にあり、プレカットの仕事も入り始めている。立ち合いでは先安観の強い杉柱角が売りにくかったものの、それ以外の品目は引き合った。グリーン材も堅調で、なかでも今回は役物が売れた。買い方が役物を仕入れる機会が減っており、同社としても大型記念市で品揃えを充実させた。

立ち合いでの建値相場は、杉柱3^寸 105^ミ角 KD 特等が6万円前後(立法^寸、市場渡し)、同B品で4万~4万5000円前後。同桧KD特等で7万円前後。同杉120^ミ角で5万円前後、同桧で6万円前後。杉4^寸 105^ミ角 KD 特等は7万5000円前後、同桧は7万円前後。桧の土台4^寸 105^ミ角 KD 特等は8万円前後。間柱は杉4^寸 30・45×105^ミ KD 特等で7万~7万5000円前後、同120^ミで6万5000円前後。役物は桧の4^寸 45×360^ミの三方無節5丁、二方無節2丁などで25万円。桧の4^寸 13×105^ミの四方無節などで23万円。桧の3^寸 105^ミ角四方無節などで13万円、桧の4^寸 45^ミ角四方無節などで20万円。杉の割角3.65^寸×105^ミ角で8万円など。

大谷社長は「足元では厳しい市況が続いている。ただ、そうした状況だからこそ、業界全体が潤う仕組みづくりが求められるはず。目の前の変動に一喜一憂することなく、すべての関係業者が大切な取引先の利益に貢献する利他の精神が必要になっている。我々はリーマン・ショックや東日本大震災、コロナ禍を乗り越えてきた。このことに自信と勇気をもって、これからも頑張っていきたい」とあいさつした。

「遊休地がある」

「事業継承や海外企業との取引を検討している」なら

『土地・建物』を見直しては？

土地と建物を見直すことは
次の世代の経営者を想うこと

① 遊休地がある

コロナ禍やウクライナ侵攻などにより、ヒト、モノ、データの流れが変わりました。またグリーン電力にも注目が集まっています。その結果、賃貸アパート運営に向いていないとされてきた不動産についても「借りたい」「買いたい」という企業が増えてきています。

社会のニーズが変わりつつある今、遊休地の利活用(賃貸/売却)を検討する絶好の機会と言えます。

① 事業継承や海外企業との取引を検討している

後継者にバトンタッチしていこう、新しいビジネスを獲得していこうという時、不動産がネックで事業継承ができなかった、受注できなかった、思った以上の金額にならなかったというケースが思いのほか多い事をご存知でしょうか。今お使いの事務所、倉庫、工場が、昭和や平成初期に建築されている場合は見直される事をお勧めします。「建物の老朽化による将来のコスト増加」「事業継承」「コンプライアンス」「優秀な人材確保」の対策に繋がります。「雨漏りがしたからとりあえず修繕しておくか」「建物は老朽化しているけどまだまだ使える」と言って放っておくと、次の世代の経営者に過度な負担を先送りする事になります。未来のために、少しの時間とお金をかけて土地と建物を見直される事をお勧めします。

◇不動産総合コンサルティング株式会社

HP:www.sogoconsul.com

問合せ先:toiawase@sogoconsul.com

『図解 会社の「遊休地・老朽化建物」有効活用のすべて』(日本実業出版社 下市源太郎著)より

◇弊社問合せ先 担当:大谷(090-5195-2466)まで

優秀な不動産コンサルをご紹介します!

■わたしたちの使命 (SDGs)

(茨城木材の社会的役割)



「消費と生産を結ぶ価値ある架け橋」となる
一循環型地域環境の創造一

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



令和5年5月新設住宅着工					
	計	持家	貸家	給与住	分譲住
全国計	69,561	18,853	28,695	624	21,389
前期比	95.4%	88.5%	103.6%	102.3%	91.7%
茨城県	1,416	643	495	2	276
前期比	102.2	94.8%	167.7%	23.5%	72.3%

県内市別の状況及びR4年度累計は弊社Facebookをご覧ください。

提 言

木質バイオマス発電再考の時期に

FIT 制度が始まり、10 年以上が経過した。木質バイオマス発電も FIT 制度により、大きくその規模を拡大してきたが、経済環境や地政学的な変化により、当初想定していた以上に林地残材などの未利用材の需要が拡大し、地域によっては木質バイオマス発電所が林立し、未利用木材の調達が難しくなったり、事業開始時に想定した調達価格を大きく上回ったりする状況になっている。

一方で売電価格は FIT 制度で固定されており、燃料材の価格高騰を電気代に転嫁できる仕組みはない。

こうした状況下で昨年 12 月に兵庫県朝来市にある木質バイオマス発電所が操業停止に追い込まれた。事業開始当時は B 材価格を 6700 円で固定して買い取り、県森連が発電事業者に供給する協定を締結していた。未利用材は、ウッドショックの影響を受けて、その価格水準では安定調達が難しくなり、ついには事業停止に追い込まれた。

現在は、ウッドショックは収束し、国産材丸太も製材、合板向けなど建築需要につながる A、B 材はウッドショック前の水準に戻ってきた。

燃料材や製紙チップ向けの低質材は需要が拡大、円安による海外からの輸入チップの高騰やロシアによるウクライナ侵攻により影響を受けてエネルギー調達価格は上昇、電気料金の大幅な値上がりにつながっている。

製材、合板需要は住宅着工の減少を受けて需要が低調で、合板工場が丸太受け入れ制限を行うケースが増えている。

その一方で燃料材丸太の高騰は合板向け丸太との価格差を縮小し、この先、A、B 材が木質バイオマス発電向けに流れる事態もあり得そうだ。

燃料材丸太の高騰は、国産材丸太の下値を支え、山主にとっては悪いことではないかもしれない。A、B 材が売れなければ、C、D 材も出てこないという見方もあるし、丸太需要の変化に臨機応変に対応できないという山側の事情もある。

そもそも木質バイオマス発電がカーボンニュートラルに位置付けられるのは、伐採した後をきちんと再造林して炭素を固定化することが前提となる。

木質バイオマス発電の創成期には、林地残材が 2000 万立方メートルも山に捨てられ、これを搬出して活用することに意義があると考えられていた。

しかし林地残材の活用という発想から転換してバイオマス発電向けに丸太が高く売れるからといってやみくもに伐採して、燃やしてしまえばカーボンニュートラルもあったものではない。

木質バイオマスエネルギーの利用を考えれば、エネルギー効率から熱利用という観点が忘れられ、バイオマス＝発電のような状況になっている。

FIT 制度による木質バイオマス発電の考え方を再考する時期に来たと感じる。
(エコ太郎)

New Face !!

氏名 安附七海
仕事 ハツゾウ 事業部
営業担当



血液型 AB 型
星座 おうし座
趣味 ライブ(音楽)

理想のタイプ
いっぱい食べる人
好きな有名人

鈴木亮平

自己PR

明るく元気に新人らしく！

精一杯頑張ります！



氏名 今川英里香
仕事 住宅建材部
営業担当



血液型 B 型
星座 いて座
趣味 野球観戦

理想のタイプ
優しい人

好きな有名人

Mr.Children

自己PR

何事も前向きに頑張ります！



氏名 鈴木優駿
仕事 西原事業所
設計係



血液型 A 型
星座 ふたご座
趣味 音楽鑑賞

理想のタイプ
笑顔が素敵な人

好きな有名人

宇多田ヒカル

自己PR

一生懸命頑張ります！

